



柿
安
本
店

2025年4月期

第2四半期 決算説明会資料

2024年12月16日

株式会社 柿安本店

1. 2025年4月期 第2四半期業績及び通期業績予想



〔第2四半期連結累計期間 実績〕

	2025年 4月期 第2四半期実績	(対売上比)	前年比 増減 (前年差異)	2024年 期初予想 増減比 (差異)
売上高	16,808	-	△3.4% (△595)	△3.4% (△591)
(売上原価)	7,659	45.6%	△5.4% (△440)	-
(販管費)	8,805	52.4%	+1.3% (+112)	-
営業利益	343	2.0%	△43.8% (△267)	△42.8% (△256)
経常利益	361	2.2%	△42.4% (△265)	△39.7% (△238)
親会社株主に 帰属する当期 (四半期)純利益	177	1.1%	△50.4% (△180)	△49.4% △172

〔通期予想〕

(単位:百万円)

	2025年 4月期 修正予想	(対売上比)	前年比 増減 (前年差異)
	36,200	-	△2.3% (△852)
(売上原価)	16,300	45.0%	△4.4% (△748)
(販管費)	18,100	50.0%	+1.7% (+296)
営業利益	1,800	5.0%	△18.2% (△400)
経常利益	1,800	5.0%	△19.4% (△433)
親会社株主に 帰属する当期 (四半期)純利益	1,100	3.0%	△21.5% (△300)

◆第1・第2四半期連結会計期間比較



(単位:百万円)

	2025年4月期 第1四半期 会計期間	前年 差異	前年比 増減	2025年4月期 第2四半期 会計期間	前年 差異	前年比 増減	2025年4月期 第2四半期 累計期間	前年 差異	前年比 増減
精肉	3,221			3,084			6,305	△316	△4.8%
惣菜	3,144			3,048			6,193	△156	△2.5%
和菓子	1,442			1,492			2,935	+17	+0.6%
レストラン	336			334			671	△87	△11.6%
食品	473			228			701	△51	△6.9%
売上高	8,619	△358	△4.0%	8,189	△237	△2.8%	16,808	△595	△3.4%
精肉	114			108			222	△275	△55.3%
惣菜	277			215			492	+61	+14.3%
和菓子	20			3			24	△16	△40.5%
レストラン	8			7			15	△8	△36.4%
食品	67			△9			57	△16	△22.4%
(調整額)	△236			△232			△469	△11	-
営業利益	251	△101	△28.7%	91	△166	△64.5%	343	△267	△43.8%
経常利益	266	△93	△26.0%	95	△172	△64.4%	361	△265	△42.4%

◆ 上期 対前年 利益減 △267百万円 理由



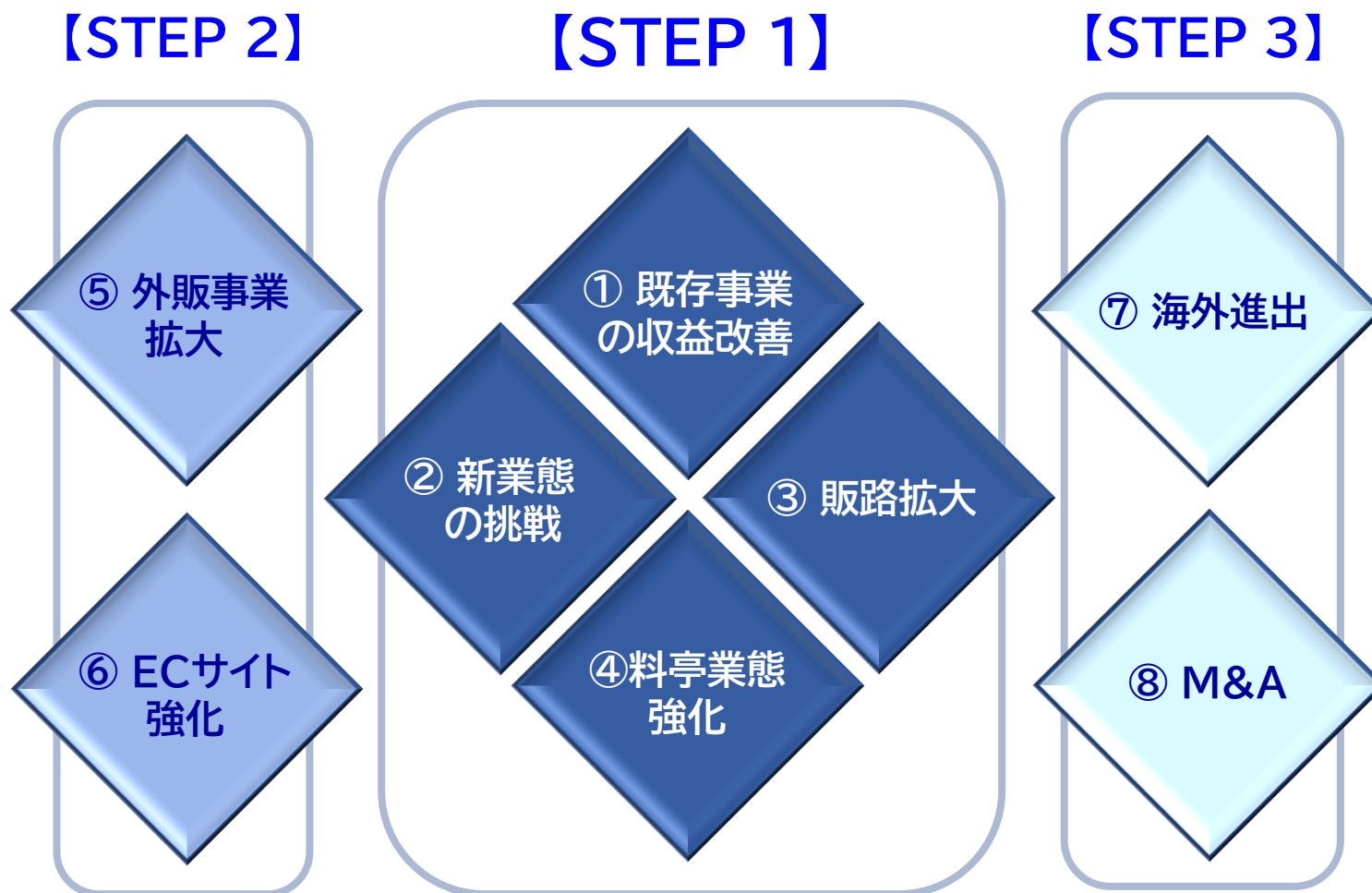
- ① 既存店(増益)
- ② 出店/改装/退店による影響(△185百万円)
⇒内、設備投資による償却費増(△60百万円)
- ③ 工場関連(△60百万円)
- ④ 間接部門(△45百万円)
- ⑤ その他要因(△25百万円)

◆ 2025年4月期 出退店及び改装 上期実績及び通期計画



	2025年4月期									2025年 4月期末 店舗数
	出店			退店			改装			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
精肉事業	2	1	3	-	-	-	1	1	2	42
惣菜事業	1	1	2	-	-	-	-	7	7	92
和菓子事業	1	3	4	3	3	6	1	3	4	181
レストラン事業	-	-	-	1	-	1	1	3	4	16
食品事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
合計	4	5	9	4	3	7	3	14	17	340

－ 成長に向けた8つの戦略 －



2.今後の取り組みについて



【 STEP 1 】

①既存事業の収益改善

上期：既存店売上99%、利益は増益

⇒ 年末年始商戦を中心に、売上獲得を強化すると共に
精肉事業の収益改善を最優先として取り組む

②新業態の挑戦

上期に、大型商業施設 及び 路面店に

複合型店舗(精肉・惣菜・和菓子)を出店

⇒ 『複合型』を活かした収益体制の確立

2.今後の取り組みについて



③販路拡大

⇒ 大手コンビニエンスストアと協業

④料亭業態強化

⇒ 桑名料亭本店に続き、
東京銀座店を来春全面改装予定

2.今後の取り組みについて



【 STEP 2、STEP 3 】

⑤外販事業拡大

⇒ 冷凍惣菜食品等の販路拡大

⑥ECサイト強化

⇒ 予約サイト(精肉・惣菜)の強化

⑦海外進出

⇒ 台湾の五つ星ホテルでポップアップショップ開催

⑧M&A

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。